



藤本かずのり事務所 西宇部北7-9-14-1
 Tel:(0836)39-6918 Fax:(0836)39-6928
 無料法律相談(事前の予約が必要です)
 10月8日(木)14:00~15:30 横山弁護士
 10月22日(木)14:00~15:30 田中弁護士
 (月二回、山口第一法律事務所の弁護士対応)
 藤本かずのり新ブログ<http://ikki.wajcp.net>
 フェイスブック・ツイッター・インスタどうぞ。



藤本ライン公式アカウント
 QRコードを読み込み「追加」を押してください。

健康増進課に18名増員図る



9月県議会、一般質問で登壇する藤本県議

藤本県議は、9月28日、一般質問で登壇しました。藤本県議は、県職員の長時間労働の解消について質しました。NHKは、9月13日、今年4月13日の前後の残業時間調査を行った結果、山口県職員の月266時間が最長だったと報じました。

藤本県議は、この報道は、事実か所属はどこか尋ねました。内海総務部長は「本年4月に最も長時間労働が多かった職員の時間数は月266時間であったことは事実であり、所属は健康増進課だ」と答えました。

藤本県議は、今年6月から8月までの間で、時間外勤務が最も多かった職員の月残業時間数と所属を質しました。内海部長は「本年6月から8月までの間で、時間外勤務が最も多かった職員は月186時間、所属は健康増進課だ」と答えました。

藤本県議は、健康増進課で、長時間労働が

ゼロカーボンシティは慎重に対応

行われている実態が、この半年明らかになったとし、「健康増進課の体制強化や業務改善をどう図ったか」質しました。内海部長は「健康増進課に4月以降、合計18名の増員を行った。これにより、5月に設置した新型コロナウイルス感染症対策室は、25名の体制を確保している。正規職員以外に、電話・窓口相談や陽性患者の入院調整を補助できるよう、会計年度任用職員として保健師4名を採用した」と答えました。

藤本県議は、2050年までに「二酸化炭素排出実質ゼロ」を目標にする「ゼロカーボンシティ」を表明すべきだと質しました。神杉環境生活部長は「ゼロカーボンの表明については、慎重に対応する」と答えました。

環境福祉委員会で質疑行う

藤本県議は、県議会環境福祉委員会で質疑を行いました。健康福祉部の審議では、山陽小野田市の工場で定期整備工事を行っている労働者から3名の感染者が出た問題を取り上げました。藤本県議は、クラスターが発生したという状況が健康増進課長は「クラスターが発生している」と答えました。

環境生活部の審議では、環境アセスを取り上げました。(仮称)阿武風力発電所の環境アセスでの知事意見が「見直し」に留まったことを藤本県議は、一般質問し、神杉環境生活部長は「環境影響評価制度において、知事は、事業者等に

対し、環境保全上の見地から意見を述べ、事業の可否を判断するものではない」と答えました。藤本県議は、答弁の根拠を質しました。小田環境政策課長は「環境影響評価法などである」と答えました。和歌山県知事意見に「事業の廃止を含め」との言及があります。

小田環境政策課長は「山口県では、『事業の廃止』など指摘した例はない」と答えました。

一気

県議会環境福祉委員会で、私は、現行の県男女共同参画計画において、LGBTsについてどう書かれているのか質しました。平川男女共同参画課長は「県民一人ひとりが、基本的人権の尊重と様々な人権問題の尊重と様々な人権問題に對し、正しい理解を深める」に含まれる。」と答えました。▼私は、中国地方各県で、現行計画にLGBTsを具体的に明記している自治体は広島県、岡山県、鳥取県であり、「次期県計画でLGBTsに言及しなければ、山口県の計画は周回遅れになる。」と指摘しました。私の一般質問に神杉環境生活部長は「次期男女共同参画計画については、国の基本計画の改定内容などを踏まえ」と答えました。

50人が参加し、必勝へ熱気があふれる演説会となりました。



小池書記局長訴える

左から二人目が小池書記局長

光市議選(10月25日投票)での共産党2議席と、いつあってもおかしくない解散・総選挙で日本共産党と野党統一候補の大勝利を9月19日、小池晃書記局長・参院議員を迎えての演説会が光市民ホールで開かれました。3

小池書記局長は、衆院比例で大平さんを国会へ。光の二議席への絶大な支援を参加者に訴えました。大平よしのおぶ比例候補は、国会に戻ると訴えました。